



2021年3月15日

各位

会社名 サン電子株式会社
代表者名 代表取締役社長 木村 好己
(コード番号 6736 東証 JASDAQ)
問合せ先 取締役 内海 龍輔
(電話 052-756-5981)

**2021年3月期第3四半期報告書の提出、過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出
及び過年度の決算短信等の訂正に関するお知らせ**

当社は2021年2月15日付「2021年3月期第3四半期報告書の提出期限延長申請に係る承認のお知らせ」のとおり、2021年3月15日を期限として、2021年3月期第3四半期報告書の提出期限の延長の承認を受けておりましたが、本日付けで、当該四半期報告書を提出したことをお知らせいたします。併せて、本日付で過年度の有価証券報告書等の訂正報告書を東海財務局長に提出するとともに、過年度の決算短信等についても訂正を行いましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正の経緯及び理由

当社は2021年2月12日に公表しました「2021年3月期第3四半期決算発表の延期に関するお知らせ」及び2021年2月15日に公表しました「(訂正)「2021年3月期第3四半期決算発表の延期に関するお知らせ」の一部訂正について」のとおり、イスラエル所在の当社の連結子会社である Cellebrite DI Ltd. (以下、「Cellebrite社」という。)において、2020年2月に買収した BlackBag Technologies Inc. の買収時の会計処理に関し、当社の連結上、株式譲渡契約書上の取得対価に基づきのれんを計上しておりましたが、Cellebrite社が準拠している米国会計基準に基づき再検討を行った結果、株式譲渡契約書上の取得対価のうち約14億円は、買収後2年間で期間費用として取り扱うべきであり、のれんが過大であること等が判明したため、当該買収時の一連の会計処理の訂正が必要となりました。

また、過年度の有価証券報告書の記載内容の再検討を行ったところ、連結財務諸表の注記事項のうち、リース取引関係及びデリバティブ取引関係に関して、記載漏れとなっておりましたので、2020年3月期以前の有価証券報告書についても必要な修正を行いました。

これに伴い、当社は下記のとおり、過年度の有価証券報告書及び当年度の四半期報告書の訂正報告書を提出いたしました。併せて、過年度の決算短信及び当年度の四半期決算短信についても訂正いたしましたので、お知らせいたします。

2. 本日提出した過年度の有価証券報告書及び四半期報告書等の訂正報告書

有価証券報告書	第45期(自 2015年4月1日 至 2016年3月31日)
有価証券報告書	第46期(自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)
有価証券報告書	第47期(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
有価証券報告書	第48期(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
有価証券報告書	第49期(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
四半期報告書	第50期第1四半期(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期報告書	第50期第2四半期(自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)

3. 本日公表した過年度の決算短信及び四半期決算短信の訂正

2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

4. 訂正による連結業績への影響額

(単位：百万円)

期間	項目	訂正前	訂正後	影響額	増減率
第49期 2020年3月期 通期	総資産	43,107	41,689	△1,418	△3.2%
第50期 2021年3月期 第1四半期	経常損失	△1,010	△1,064	△53	—
	親会社株主に帰属する 当期純損失	△772	△895	△123	—
	総資産	38,191	36,852	△1,338	△3.5%
	純資産	17,810	17,638	△172	△0.9%
第50期 2021年3月期 第2四半期	経常損失	△541	△733	△191	—
	親会社株主に帰属する 当期純損失	△547	△744	△197	—
	総資産	42,496	41,206	△1,290	△3.0%
	純資産	18,275	17,998	△276	△1.5%

株主や投資家をはじめとする皆さまには、多大なるご迷惑をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。

以上